

芭蕉元祿事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十六年四月度 入選句（投稿総数千九百五十六句・小中学投句数千百六十句）

特選

選者 遠藤 幹郎

れんげのわのせたいもうとひめになる 大垣市 奥田 勘太郎(小四)

れんげのわのせたいもうと／ひめになる／：「ひめになる」がよく効いた一句です。奥田くんは、妹と一緒にれんげ畑でれんげを摘み、冠(かんむり)を作って遊んだんですね。出来上がったれんげの冠をかぶった妹の姿をお姫様になったようだと詠い上げています。明るく仲よしの兄と妹の様子が感じとられて見事です。

たんぼぼは野原の中のお星さま 大垣市 盛田 綾香(小六)

たんぼぼを「野原のなかのお星さま」と、とらえたところがすてきです。たんぼぼは、鼓草(つづみぐさ)とも呼ばれます。これはたんぼぼの花が開くと、鼓の形に見えるからです。茎の先に黄色の無数の花びらが、鼓のように平らで丸く咲いて、太陽の光をあびているさまを見て、夜空にきらめくお星にたとえたところが、実にうまく表現できました。

ふなくだりみあげるそらははなふぶき 大垣市 さとう みゆ(小二)

今年の「春の芭蕉祭」(四月六日)は、好天に恵まれ桜も満開で水門川辺りは、とてもきれいでした。佐藤さんは、その水門川を船でくだったのですね。桜とまっ青な空を見上げたら花吹雪が舞いおりてきたのですね。青空をバックにピンクの花びらが、風に舞ってふりかかってくるようすがカラフルに詠い上げられていて見事です。

秀逸

空の海 元気に泳ぐひごいたち 大垣市 芦野 涼也(小四)

春風がみんなのほっぺくすぐるよ 大垣市 川瀬 唯華(小四)

菜の花は黄色がにあうモデルさん 大垣市 堀家 菜々子(小四)

モンキチヨウ黄色い花でかくれんぼ 大垣市 浅野 聡美(小四)

つくしさんはずかしがらずにでておいで 大垣市 神田 彩成(小四)

私とね春風さんがさんぼする 大垣市 増井 陽向(小五)

石鹼玉風といっしよに旅をする 大垣市 伊藤 日菜(小五)

こどもの日よろいかぶとがすわってる 大垣市 金森 早紀(小五)

校庭のさくららふぶきの中にいる 大垣市 栗野 奏音(小五)

みつばちが花の周りでダンスする 大垣市 長瀬 冬雪(小五)

入選

さくらさきみんなの笑顔もあふれるよ 大垣市 田中 奏衣(小五)  
 つばめさんわたしのいえにやってきた 大垣市 よこ田 七か(小二)  
 クラスがえどきどきしたなしぎようしき 大垣市 安田 真菜(小二)  
 はちさんはぶんぶんとぶよはなのなか 大垣市 宮川 友杏(小二)  
 一年生きよ年のわたしもおもい出す 大垣市 森本 彩乃(小二)  
 つくしたちかぞくみたいによりそうよ 大垣市 関谷 晃介(小三)  
 さくさくらきもののさくらえんゆうかい 大垣市 平田 ひなの(小三)  
 ツバメさんもどってきたねまたあえた 大垣市 廣瀬 涼雅(小三)  
 やどかりさんかいからかいへおひっこし 大垣市 おおはし ももは(小三)  
 さんぽ道さくらのシャワーあびていく 大垣市 糺矢 みう(小三)

入選

チューリップいろんなふくきてファッションショー 大垣市 後藤 幸太郎(小三)  
 がっこうにしんいちねんがななまいり 大垣市 小川 密(小四)  
 ちようちよさん花のまわりをパトロール 大垣市 志知 夕里菜(小四)  
 ふきのとう土をもちあげ力もち 大垣市 伊藤 日菜(小五)  
 新学期友だちたくさんでできるかな 大垣市 澁谷 小晴(小五)  
 さくらちりピンクがみどりにへんしんだ 大垣市 畑中 ほのか(小五)  
 おばちゃんがけっそうかえてつくしとり 大垣市 青木 瑠花(小五)  
 入学式みんな笑顔のはれぶたい 大垣市 平井 綾奈(小六)  
 まんかいの桜の下でお弁当 大垣市 長岡 彩乃(小六)  
 桜さきピンクにそまる水門川 大垣市 中村 光里(小六)

選者吟

橋いくつ潜りぬけたる花筏

幹 郎